

京都府医師会学校医部会の活動について（日誌）

（平成30年4月～平成31年3月）

1. 学校医部会活動

(1) 京都府医師会指定学校医の指定

平成30年4月1日付で京都府医師会指定学校医に34名を新規指定、624名を更新・再指定した。

(2) 京都府指定学校医制度手引きの改訂

京都府医師会指定学校医制度手引きにおける「学校医」の定義が曖昧であったことから、最後に「※本制度における学校医とは、各市町村教育委員会および京都府教育委員会が設置する学校の学校医およびその他の学校の学校医、府医学校保健委員会が認めた幼稚園園医・健診医とする。」と定義を明記した。

(3) 幹事会

第1回幹事会

と き 平成30年8月22日（水）

ところ 京都府医師会館

報 告①平成29年度学校医部会の活動について

②平成29年度学校心臓検診事業について

③平成29年度京都市学校検尿事業について

④平成29年度学校医報酬リストについて

協 議①平成30年度学校医部会事業計画について

②各地区医師会のご意見・ご要望、各地区での問題点について

③その他

(4) 学校保健委員会

第5回（30.5.16）～第10回（30.3.20）の計6回開催（予定）。

※諮問事項「運動器検診の現状と問題点について」

委 員 長＝林 鐘声 氏（西陣）

副委員長＝上原 久和 氏（亀岡）

(5) 学校医部会学校検尿事業委員会

第3回（30.9.5）・第4回（31.3.6）の開催。

必要に応じて腎疾患打ち合わせ会を開催（2回）。

学校検尿事業について検討。

委 員 長＝川勝 秀一 氏（左京）

副委員長＝木崎 善郎 氏（東山）

(6) 学校医部会心臓検診事業委員会

精検症例検討会（30.11.15）の開催。

委員長＝林 鐘声 氏（西陣）

副委員長＝天満 真二 氏（西京）

2. 研修会

(1) 学校医部会総会

〈平成29年度（第37回）〉

と き 平成30年3月8日（木）

ところ 京都府医師会館

出席＝97名（医師＝67名、学校関係者＝30名）

1. 開会

2. 学校医部会部会長挨拶

3. 学校医永年（40年）勤続感謝状贈呈者披露

舞鶴市立三笠小学校 学校医 岸本 良博 氏（舞鶴）

京田辺市立大住小学校 学校医 澤井 公和 氏（綴喜）

4. 事業報告①学校医部会活動について

②学校医部会心臓検診事業について

③学校医部会京都市学校検尿事業について

5. 特別講演①「ムンプス難聴の現況について」

耳鼻咽喉科大島医院 院長 大島 渉 氏

②「小児の人工内耳」

京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

講師 山本 典生 氏

後援 京都府教育委員会、京都市教育委員会

(2) 耳鼻咽喉科学校医会研修会

と き 平成30年10月21日（日）

ところ 京都ホテルオークラ

出席＝104名

講演①「抗菌薬の適正使用について」

京都府立医科大学 感染制御・検査医学教室 講師 中西 雅樹 氏

②「最近の耳鼻咽喉科保険診療、乳幼児・学童から成人・高齢者まで」

日本耳鼻咽喉科学会 保険医療・学校保健担当理事 藤岡 治 氏

共催 京都府耳鼻咽喉科専門医会、京都府耳鼻咽喉科学校医会、

京都府医師会学校医部会 他

(3) 眼科学校医研修会

と き 平成31年3月9日(土)

ところ 京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

出 席=142名(医師=99名、学校関係者=31名、視能訓練士=12名)

- 講 演 1. 「学童近視について」 京都府立医科大学眼科
四条烏丸眼科小室クリニック 中村 葉 氏
2. 「乳幼児期から注意すべき小児眼疾患について」
国立成育医療研究センター眼科 仁科 幸子 氏
3. 「見えにくい・見えない子どもたちの支援における
医療・教育・福祉の連携と「京都ロービジョンネットワーク」の活用」
京都府眼科学校医会 幹事 稲葉 純子 氏

共 催 京都府眼科医会、京都府眼科学校医会、京都府医師会学校医部会

後 援 京都府教育委員会、京都市教育委員会

(4) (北部) 学校医研修会

と き 平成30年12月13日(木)

ところ ハピネスふくちやま

出 席=39名(医師=10名、学校関係者=29名)

講 演 「子供の成長に対するが学校と病院の連携の意義」

田辺中央病院 小児科医長 松尾 憲典 氏

後 援 京都府教育委員会

(5) (南部) 学校医研修会

と き 平成31年2月28日(土)

ところ 京田辺市商工会館(CIKビル)

出 席=62名(医師=10名、学校関係者=52名)

講 演 「成長曲線を契機に発見される疾患の数々」

京都第一赤十字病院 小児科部長 木崎 善郎 氏

後 援 京都府教育委員会

(6) 現代的健康課題に対する普及啓発研修会

と き 平成30年12月6日(木)

ところ 京都市北文化会館

出 席=282名(うち医師6名)

講 演 1. 「子どもたちの熱中症を防ぐために～京都府における調査でわかったこと～」

京都中部総合医療センター 小児科部長 伊藤 陽里 氏

2. 「摂食障害の早期発見・早期治療のために」

京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学 講師 野間 俊一 氏

共 催 京都府教育委員会

(7) 新任学校医研修会

と き 平成31年 3月30日 (土) <予定>

ところ 京都府医師会館

対象者 平成30年度新任学校医 等

内 容 「学校教育の課題と学校保健」 「学校医の職務」 「健診について」

「学校における安全衛生法」 他 京都府医師会学校保健委員会委員長 林 鐘声 氏
後 援 京都府教育委員会

3. 関係団体会合の参加

(1) 日本医師会関係

1) 第49回 (平成30年度) 全国学校保健・学校医大会

と き 平成30年10月27日 (土)

ところ 城山観光ホテル

出 席 京都から11名

主 催 日本医師会

担 当 鹿児島県医師会

メインテーマ 「子どもは国の宝。次代を担う子ども達の健やかな成長を願って」

～学校医の果たす社会的意義～

京都からの発表: 「3年目の運動器検診-現状と課題」 京都府医師会 林 鐘声 氏

「京都市学校検尿 (尿糖) 13年のまとめと今後の課題」

京都府医師会 木崎 善郎 氏

「眼科学校保健の現状と課題～日本眼科医会アンケート調査より～」

京都府医師会 柏井 真理子 氏

シンポジウム

テーマ 「次代を担う子どもたちの健やかな成長・発達のために」

～考えよう学校医の果たす役割～

基調講演 「ヘルスプロモーションの理念に立ちかえり、改めて学校医の役割を考える」

鹿児島県医師会 会長 池田 ・哉 氏

シンポジウム

1. 「現代的健康課題を抱える子供達への支援」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課・健康教育調査官 松崎 美枝 氏

2. 「始良地区における『親子で体験健康教室』について」

始良地区医師会・学校・母子保健統括副会長 田代 達也 氏

3. 「次代を担う子どもたちの健やかな成長・発達のために」

—睡眠不足とメディア漬け対策—

医療法人増田クリニック 院長 増田 彰則 氏

4. 「地域における切れ目ない支援体制を作る特別支援教育」

鹿児島大学学術研究院・法文教育学域教育学系 教授 橋口 知 氏

特別講演 「明治維新を成し遂げた薩摩の教育」

歴史家・作家 加来 耕三 氏

2) 日医学校保健講習会

と き 平成31年3月17日(日) <予定>

ところ 日本医師会館

出席 京都から4名(予定)

中央情勢報告 ※講師候補：文部科学省健康教育食育課長 三谷 卓也 氏

講演1：学校保健の今日的トピックス①

「乳幼児健診から学校健診へつなげるためのビックデータの活用」

※講師候補：山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

教授 山縣 然太郎 氏

講演2：学校保健の今日的トピックス②

「SNSやネット使用による子どもたちを取り巻く健康等への影響」

※講師選定中：文部科学省の担当部署を予定(初等中等教育局児童生徒課)

シンポジウム：思春期のメンタルの諸問題とその支援

①基調講演 「思春期の精神疾患—学校医や地域の医師にお願いしたいこと—」

日本学校保健学会 常任理事 佐々木 司 氏

②精神科医の立場から

東京大学 准教授 渡辺 慶一郎 氏

③産婦人科医の立場から「一経期関連のメンタルの諸問題—」

母子愛育会総合母子保健センター 愛育病院長 安達 知子 氏

④養護教諭の立場から

女子栄養大学 教授 大沼 久美子 氏

⑤行政の立場から

※講師候補：文部科学省健康教育調査官 横嶋 剛 氏

⑥総合討論

(2) 京都府学校保健会関係等

1) 京都府学校保健会理事会

第1回 と き 平成30年7月24日(火)

ところ 御所西京都平安ホテル

議 題 ①平成30年度・31年度京都府学校保健会の役員(案)について

②平成29年度決算書(案)、会計監査報告及び事業報告(案)について

③平成30年度事業計画(案)及び予算書(案)について

④第40回近畿学校保健連絡協議会における提出議題について

⑤第62回京都府学校保健会研究大会について

⑥平成30年度京都府学校保健会地域学校保健会等負担金について

⑦平成30年度学校保健等に関する調査の概要について

⑧平成30年度学校保健総合支援事業について

⑨その他

第2回 と き 平成31年2月8日(金)

ところ 京都産業大学むすびわざ館

- 議 題 ①平成30年度事業報告(案)について
②平成30年度決算中間報告(案)について
③平成31年度事業計画(案)及び予算書(案)について
④平成31年度京都府学校保健会の算定基礎(案)について
⑤第63回京都府学校保健研究大会について
⑥近畿学校保健連絡協議会について
⑦平成30年度学校保健に関する調査結果について
⑧地域学校保健会等への補助金の交付について
⑨学校保健及び学校安全に係る文部科学大臣表彰について
⑩その他

2) 第62回京都府学校保健研究大会

と き 平成30年11月8日(木)

ところ 宇治市文化センター

出 席=327名

趣 旨 21世紀を心豊かでたくましく生き抜く子どもを育成するため、健康・安全の課題について解決策を探る

京都府学校保健会表彰

大石 嘉啓 氏(宇治久世)

講 演 「子どもたちの学校生活と心身の健康を守る眠育」

子どもの睡眠と発達医療センター 参与 三池 輝久 氏

実践発表「川崎病と学校検診 ～検診の目的は? いつまで検診を続けるのか?～」

宇治徳洲会病院 小児循環器・川崎病センター長 濱岡 建城 氏

3) 第40回近畿学校保健連絡協議会

と き 平成30年7月26日(木)

ところ 和歌山県民文化会館

出 席=松田理事

研究協議 各府県・政令都市学校保健会からの報告

講 演 「学校事故に対する責任と対処方法」

弁護士 石原 真弓 氏

(3) 近畿医師会連合学校医研究協議会関係

1) 近医連学校医研究協議会第1回理事会

と き 平成30年10月13日（土）

ところ ホテルグランヴィア大阪20階「鶴寿」

出 席＝北川副会長、谷口理事

議 題 ①結核健康診断に関する取り組みについて

②学校生活管理指導表について

③学校現場での心肺蘇生講習会等の実施について

④学校での健康診断マニュアルについて

⑤成長曲線の活用について

⑥食物アレルギーに関する取り組みについて

⑦ディアリテラシー教育について学校医としてできること

⑧ 第67回近畿医師会連合学校医研究協議会総会について

⑨その他

2) 近医連学校医研究協議会第2回理事会

と き 平成31年2月24日（日）

ところ ホテル日航奈良

出 席＝北川副会長、松田理事

報 告 道永日医常任理事より学校保健関連事項を含む中央情勢等について

議 題 ①学校保健・安全委員会の活性化に向けた、

特に地域学校保健委員会の設置状況について

②学校保健委員会の開催率向上の工夫について

3) 第67回近医連学校医研究協議会総会

と き 平成31年2月24日（日）

ところ ホテル日航奈良

永年（30年）勤続学校医表彰（順不同）

塚本慶子氏（京都北）、鈴木由一氏（西陣）、栗山博氏（西陣）、高嶋和恵氏（西陣）、
多田万砂子氏（中西）、布施清氏（下西）、宮谷博史氏（下西）、西村加代子氏（左京）、
桐山まき子氏（左京）、小泉京子氏（左京）、吉田雅子氏（左京）、寺尾直道氏（右京）、
堀部祐子氏（右京）、石郷岡均氏（右京）、平杉嘉昭氏（西京）、丸尾馨氏（西京）、
中路裕氏（西京）、奥沢巖氏（東山）、久山元氏（東山）、長村吉朗氏（東山）、
加藤恵美子氏（山科）、西村秀夫氏（伏見）、牧野市郎氏（伏見）、安藤康名氏（伏見）、
足立正彦氏（乙訓）、吉川雅子氏（宇久）、大西吉昭氏（宇久）、飯野茂氏（亀岡）、
西村敏弘氏（舞鶴）、西川清久氏（舞鶴）

研究発表 「海外からの年度途中転入者に対する結核検診について—京都市の取り組み—」

京都府医師会 大久保 秀夫 氏

講 演 「発達障害の理解と支援」

奈良県立医科大学看護学科人間発達学 教授 飯田 順三 氏

4. その他

(1) 熱中症予防の普及啓発・注意喚起

平成30年夏は、全国各地で猛暑による熱中症の健康被害が数多く報告されていたことから、園児・生徒に対して適切な熱中症予防の普及啓発・注意喚起を行うため、府医で熱中症予防を広く府民・市民に呼びかけることを目的に作成した「Be Well VOL. 84「熱中症」」を京都府内の関係団体や全公立学校等に配布した。

(2) 熱中症対策プロジェクト

平成30年夏に熱中症患者が急増したことから、府医として教育現場等への注意喚起・予防啓発を実施していくため、「熱中症対策プロジェクトチーム」を設置した。平成30年10月から全4回開催し、平成31年夏に向けて、注意喚起・予防啓発の方法について検討している。